

担当 行政・デジタル改革課 DX推進担当
内線 2121

目的

DX第2段階であるデジタルライゼーションの取組として、デジタルの活用で生産性を高め、県民サービスの向上につなげる行政DXを推進する。

事業概要

1 「オープンデータ事業」による行政が保有するデータの利活用促進

ダウンロードしたデータは、商用・非商用を問わず、誰でも自由に再利用可能

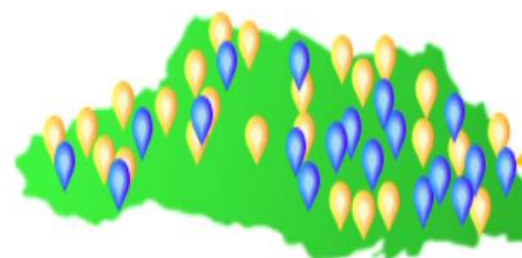


埼玉県オープンデータポータルサイト

寄附募集事業

2 地理情報システム「埼玉県GIS」による県民サービスの向上

県が保有する地理情報を集約し、誰もが手軽に利用できるシステム



地理情報システム「埼玉県GIS」イメージ

3 メタバース空間「バーチャル埼玉」による様々なサービスの提供

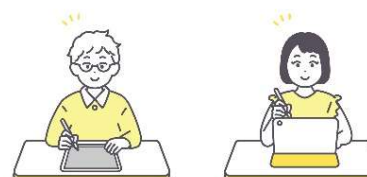
アバターを介して会話が可能で相談や交流・展示など様々なサービスを提供



バーチャル埼玉の「相談エリア」

4 「デジタル体験教室」によるこどもたちのデジタルスキル向上と創造性育成

民間企業や団体等と連携し、デジタル技術に触れるリアル体験教室を地域で展開。



こどもたちの想像力・創造性の育成と基礎的なデジタルリテラシーの習得を通じ、デジタル社会の担い手となる人材育成を目指す。